(国)こども大綱 ・ (道)こども計画 との体系相関

(国)こども大綱
第3 こども施策に関する重要事項
1 ライフステージを通した重要事項
(1) こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等
(2) 多様な遊びや体験,活躍できる機会づくり (3) こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供 (4) こどもの貧困対策 (5) 障害児支援・医療的ケア児等への支援 (6) 児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援 (7) こども・若者の自殺対策,犯罪などからこども・若者を守る取組
2 ライフステージ別の重要事項
(1) こどもの誕生前から幼児期まで ・妊娠前から妊娠期,出産,幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保 ・こどもの誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実
(2) 学童期・思春期 ・こどもが安心して過ごし遊ぶことのできる質の高い公教育の再生等 ・居場所づくり ・小児医療体制,心身の健康等についての情報提供やこころのケアの充実 ・成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育 ・いじめ防止 ・不登校のこどもへの支援 ・校則の見直し ・体罰や不適切な指導の防止 ・高校中退の予防,高校中退後の支援
(3) 青年期 ・高等教育の修学支援, 高等教育の充実 ・就労支援, 雇用と経済的基盤の安定のための取組 ・結婚を希望する方への支援, 結婚に伴う新生活への支援 ・悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実
3 子育て当事者への支援に関する重要事項
(1) 子育てや教育に関する経済的負担の軽減 (2) 地域子育て支援, 家庭教育支援 (3) 共働き・共育ての推進, 男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・拡大 (4) ひとり親家庭への支援
第4 こども施策を推進するために必要な事項
1 こども・若者の社会参画・意見反映
2 こども施策の共通の基盤となる取組 3 施策の推進体制等 (3) 自治体こども計画の策定促進,地方公共団体との連携

(道) (仮称) こども計画骨子 (R6.10)				(旭川市)計画(案)				
めざす 姿	基本方針	施策の方向性		理念	基本方針	基本施策		
	こども・若者を権利 の主体として認識 し, その多様な人 格・個性を尊重し, 権利を保障し,こど	(1) こども・若者が権利の主体であることの社会全体で の共有等			大綱の基本 方針を踏ま	(1) こども・若 者の権利 を 尊重し,自分 らしく成長	・こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等	
全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会	も・若者の今とこれ からの最善の利益を 図る				え, 「 切れ目 なく 」, 「意	で支 きます 良環し 若な よ よ なを この の 成確 ど健 う	・こども・若者,子育て当事者の意見の適切な社会反映	
	■ こども若者、視点 意見を できます。 見を がて できまる がい できまた がい できまた がい かい おり できます がい がり できます がい かり できます かり できる	(1) こども・若者,子育て当事者の意見の適切な社会反映 (2) こどもの居場所づくりの推進 (3) いじめの防止 (4) 不登校のこどもへの支援 (1) 社会全体でのこども・子育て支援の取組の推進 (2) 生活環境の整備 (3) こどもの誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実 (4) 多様な遊びや体験・活躍できる機会づくり (5) こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供 (6) 成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育 (7) 子育てや教育に関する経済的負担の軽減 (8) 妊娠前から妊娠期,出産,幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保		すべてのこども・若者が将来にわたって 生き生きと健や	見多とを(えて ● こ者にき社での援聴な「本通)理 べどが成る会切なをく主携方のと て・幸長よ全れい行」,体引針考し の若せでう体目支		・多様な遊びや体験・活躍できる機会づくり ・こどもや若者への切れ目のない保健・医療の 提供 ・こどもの貧困対策 ・障害児支援・医療的ケア児等への支援 ・児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援 ・こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を守る取組 ・妊娠前から妊娠期、出産、幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保 ・こどもの誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実 ・居場所づくり ・小児医療体制、心身の健康等についての情報 提供やこころのケアの充実 ・成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育 ・いじめ防止	
	IV良好な成育環境を 確保し、貧困と格 差の解消を図り、 全てのこども・若 者が幸せな状態で 成長でする V若い世代の生活の 基盤のともに、多様な	 (1) こどもの貧困対策 (2) 障がい児支援・医療的ケア児等への支援 (3) 児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援 (4) こども・若者の自殺対策,犯罪などからこども・若者を守る取組 (1) 高等教育の修学支援 		やかで 幸せな生活をおくることができるまち	②若てる見なもる と者に人をがに をがに がに がに がい がい とめ		・不登校のこどもへの支援 ・高校中退の予防、高校中退後の支援 ・高等教育の修学支援、高等教育の充実 ・就労支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組 ・結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活への支援 ・悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実	
	価値観・考え方を 大前提として若い 世代の視点に立っ て結婚,子育てに 関する希望の形成	(2) 就労支援,雇用と経済的基盤の安定のための取組 (3) 結婚を希望する方への支援,結婚に伴う新生活への支援			若者, 子育 てに関わ る関係機 関や民間	(3) 子育て当 事者 の視点 を重視した 支援を行う	・子育てや教育に関する経済的負担の軽減 ・地域子育て支援、家庭教育支援 ・共働き・共育ての推進、男性の家事・子育て への主体的な参画促進・拡大 ・ひとり親家庭への支援	
	と実現を阻む隘路 の打破に取り組む VI施策の総合性を確	(4) 共働き・共育ての推進,男性の家事・子育てへの主 体的な参画促進・拡大			団体等と の 連携 を 図りなが	(4) こどもや 若者の成長	・社会全体でのこども・子育て支援の取組の 推進	
	Williamの総合性を確保するとともに、 関係省庁,地方公 共団体,民間団体 等との連携を重視 する	(1) 市町村等関係機関との連携や取組への支援 (2) 国の施策に対する提案 (3) 施策の推進体制等			ら進める	を <u>地域全体</u> <u>で支える</u> 体 制の充実を 図る		